

R.I.District 2670 高松南ロータリークラブ

2019年10月



# Monthly Report

ホームページ <http://www.takamatsu-south-rc.com/>

2019 - 2020

## ロータリーは世界をつなぐ

RI会長：マーク・ダニエル・マローニー 会長：高島秀樹 幹事：田中理

例会会場/JRホテルクレメント高松3階「玉藻の間」 毎週水曜日 12:30~13:30



2019-20年度

### ガバナー公式訪問 8月21日 第7回

日時/令和元年8月21日(水)12:30~  
場所/JRホテルクレメント高松 2F

#### 卓話

国際ロータリー第2670地区2019-2020年度ガバナー 大島浩輔様



2019-2020年度国際ロータリー会長 マーク・マローニー氏は、アメリカ合衆国・アラバマ州ご出身の弁護士で、とても愉快で気さくな人柄です。

氏のテーマは“Rotary Connects the World”：“ロータリーは世界をつなぐ”です。一番にこのテーマを発表されるのが通例ですが、開口一番「ロータリーの活動にパワーを与えねばならない。」とおっしゃいました。つまり会員増強が最重要課題だということです。

また113年間続いている職業分類表を埋めること、そして女性会員の増強を謳っておいでです。現状女性会員の割合は約20%ですが、5年後の2024年には現在の2倍の40%を目指しています。

地区運営方針は「情熱と追求：Passion & Pursuit」。パッションは情熱、そしてパシュートは追求。クラブ内での、地区での、そして地区を越えた活動を皆様と共に探し求めて参りたいという私の覚悟です。冬季オリンピック・パラリンピック競技での日本チームのお家芸、パシュート競技の様に、良い結果を得られるよう精進して参ります。

ポリオ撲滅は現在の命題です。ポリオ撲滅（発生数が0（ゼロ）となり、以降3年間維持される。）を成し得ない限り、次の目標はありません。

この次に平和センターの運営が続く予定です。1年間で約100名の平和フェローが世界の6大学から生まれ、累計1,200名になっていて、平和と紛争予防・解決に向けて努力を積み重ねています。まさに「世界につながろう」ですが、日本人の平和フェローは現在までで30名~40名程度です。平和フェローの資格には基準があり、この基準の中には、相応の英語力が求められるなどの高い基準があり、これが日本人フェロー誕生の隘路となっています。

私の目標は平和センター・平和フェローを地区に広め、その思想を定着させることです。この方策として、11月に開催される地区大会には、ロータリー平和センター ホストエリア・アドバイザー山崎敬生氏を講師としてお招きし、「世界の平和に貢献する [ロータリー平和センター]」というテーマで基調講演を行っていただきます。皆様にはぜひお聞きいただきたいと思ひます。

地区でご活躍されている方々に感謝することはもちろん、加えて地区委員には新しい素晴らしい力を注入したいと強く思っています。そのためには新しい人材の発掘に力をお貸しいただき、地区の人材の活性化、人材力の強化を図って参りたいと思

います。

私のガバナーとしての役割はクラブ内で、そして更に発展し地区で、会員の皆様が奉仕の精神でもって輝いてくださることを応援することだと心得ています。

皆様の日頃のご努力、ご協力に心より感謝し、これからも貴ロータリークラブ、地区のますますの発展を祈念いたします。



2019-20年度

### 夏期家族親睦例会

### 8月28日 第8回

日時/令和元年8月28日(水)18:30~  
場所/Another-style

#### 会長挨拶

会長 高島秀樹

こんばんは！ 今日の夏季家族親睦例会にご家族の皆様、香川大学ローターアクトの皆様、クラブ会員の皆様、ようこそ、ご参加下さいまして、ありがとうございます。まだまだ残暑厳しい日々が続きますが、健康管理をして、乗り越えて下さい。

さて、今年度のクラブ運営方針を少し紹介させていただきます。「会員相互の親睦をもっともっと高めよう：例会では童心に返ろう」にいたしました。ロータリー活動の基本は「親睦と奉仕」です。まずは、会員同士の親睦（コミュニケーション）が必要不可欠です。夏季・クリスマス家族例会も、親睦を図る重要な夜間例会であります。

今年度の基本方針にプラスして、施策の「童心に返ろう」を入れました。この名言は国際ロータリーの創立者「ポール・ハリス」が言われた言葉です。子供のような純粋で、謙虚な心で、無邪気な気持ちに戻り、楽しく例会に出席し、家族のよう

# 例会

に甘えられる様な例会にしようということです。ロータリークラブは家族です。

クラブでの問題点は全会員で改善策を考え、P⇒D⇒C⇒Aを回してもらいたいと思います。「会員相互の親睦を高める」為の行動指針として「童心に返ろう」を入れさせてもらいました。来月(9月)より「委員会ミーティング」(グループ討議)を進めていきますので、ご理解の上、ご協力をお願いします。

最後になりますが、今回の家族親睦会の企画を進めて頂きました、中村耕太郎委員長及び親睦活動委員会の皆様に感謝申し上げます。それでは短時間ではありますが、「童心に返って」無邪気に心ゆくまで楽しんで下さい。



**ニコニコ箱**

合計¥75,000

**会員掲示板**

- ピジター  
ガバナー角田さま (高松グリーンRC)
- ロータリーソング  
「それでこそロータリー」  
ソングリーダー 平井会員

2019-20年度 **9月4日 第9回**

日時/令和元年9月4日(水) 12:30~  
場所/JRホテルクレメント高松 2F

**会長挨拶** 会長 高島秀樹

先週8月28日の夏季家族親睦例会に出席して頂き、有難う御座いました。家族ともに童心に返り、無邪気な、楽しい例会に

なりました。



出席状況は、会員29名、全員計69名でした。大変残念な会員出席数です。

豊田・太田 両PDGの挨拶にも触れられていましたが、家族同伴での例会は夏季、クリスマスの2回だけで、大変重要な夜間例会であります。どんな理由で欠席されたか分かりませんが、会員出席率が50%以下の状態でクラブが良くなると思えませんし、危機感を感じている会員がどれだけいるのでしょうか?今年度も昨年度同様、当クラブの主催で、高松北RCと合同例会をする予定です。多数の会員出席で取り組みたいと思います。

さて、今日は、次回例会(9月11日)の「委員会ミーティング」について、話したいと思います。期間は9月~4月までの予定です。メンバーは6グループに分けて、リーダー、アドバイザーを決めさせてもらいました。目的は、各グループ内での議題(出席状況、会員増強への取組み、委員会の取組み)について現状把握・問題点(問題会員)・具体的対策を討議して、各グループ内また、クラブ全体の成長に繋げて行きたいと思えます。勿論、副次効果として「会員相互の親睦を図る」ことも大きな目的と考えています。

進行に不安がありますが、目的を理解してもらって、建設的な討議をして頂きたいと思えます。詳細は次回例会(9月11日)にて説明させていただきます。宜しくお願いいたします。

**卓話**

大西玉喜会員



**「新会員卓話/自己紹介」**

自己紹介ということで、まず名前の「玉喜」ですが、小さい頃は名前を付けた親を恨んだものですが、今となっては、皆さんに覚えて貰い易い名前に感謝しています。

専業農家の次男で生まれ、なぜか跡取りになっています。娘が二人いますが、二人とも県外で現在は家内と二人きりです。

丸亀高校、京都大学経済学部を卒業し、同年四国電力に入社して現在に至っています。現職の香川支店長というポストには充て職が沢山あり、色々な会合等でお会いすると思えますが、よろしく願います。

若干、会社のPRも。

電力自由化以降、当社も新サービスを色々提供していますので是非ともお試し下さい。また伊方原子力発電所の存在価値についてもご理解の程よろしく願います。



**ニコニコ箱**

大西会員「つたない話で申し訳ありませんでした。今後ともよろしく願います。」

林 会員「誕生日のお祝いありがとうございました。心新たによき一年となるよう精進します!」

木田会員「誕生日ありがとうございました。」

詫間会員「夏の親睦家族会有り難うございました。楽しかったです。」

松本会員「誕生日ありがとうございます。」

熊田会員「誕生日ありがとうございます。」

計¥17,000 合計¥92,000

# 例会

## 会員掲示板

●メークアップ  
堀川会員、前田会員、豊田PDG、中村(厳)会員、宮本会員、岡林会員、堀(祥)会員、森(恒)会員

ロータリーソング  
「国歌」「四季のうた」「パースデーソング」  
ソングリーダー 石井会員

2019-20年度

### 第一回委員会ミーティング 9月11日 第10回

日時/令和元年9月11日(水)12:30~  
場所/JRホテルクレメント高松 2F

#### 会長挨拶 会長 高島秀樹

「委員会ミーティング」の取り組み説明

今年度の運営方針「会員相互の親睦をもっともっと高めよう」の行動指針として、「委員会ミーティング」を実施します。

今までにも何回も説明しましたが、各グループ内での議題(出席率の向上、会員増強への取組み、グループ内委員会の取組み)について現状把握・問題点・具体的実施事項を検討し、活動⇒分析⇒対策⇒活動を繰り返ししてもらいます。まずは、資料の説明をします。

1. メンバー表・テーブル配置図
2. 参考資料(2019年1-6月・7-8月例会出欠の実績)
3. 委員会活動スケジュール(2019年9月~2020年4月まで)
4. 「委員会ミーティング」議題(9/11付)⇒10/2までに議事録を提出

グループ討議を進めていく中で、4点お願いがあります。

- ① リーダーの取組み姿勢が、良い結果を出す。
- ② 全員参加型のグループ討議であること。
- ③ 具体的実施事項はプロセス実施事項であること。
- ④ 直ぐに結論を出さず、なぜなぜを繰り返し、深く掘り下げてもらいたい。

まだまだ進行に不安がありますが、情熱をもって取り組み、時には厳しいことを言うかもしれませんが、よろしくお願ひいたします。

## ニコニコ箱

木田会員「お先に失礼します。」

計¥1,000 合計¥93,000

## 会員掲示板

●メークアップ  
藤田会員、森(恒)会員、上村会員、前田会員、堀川会員、豊田PDG、宮本会員、中村(厳)会員、森(敬)会員、堀(祥)会員

ロータリーソング  
「我等の生業」  
ソングリーダー 讃井会員

2019-20年度

### 9月18日 第11回

日時/令和元年9月18日(水)12:30~  
場所/JRホテルクレメント高松 2F

#### 会長挨拶 会長 高島秀樹

2019-2020年度 香川第I・II分区米山協議会に参加して

令和元年9月14日、JRホテルクレメント高松にて2019-2020年度 香川第I・II分区米山協議会・親睦会に吉田委員長と参加してまいりました。吉田委員長は地区委員でもあり司会進行役を流暢な言葉で吉田節を發揮しておられました。

第一部は、(財)ロータリー米山記念奨学会の評議員(徳島プリンスRCパストガバナー)の稲山三治様の話があり、第二

部は今年度の香川第I・II分区の奨学生6名の紹介を、世話クラブのカウンセラー、指導教官から紹介がありました。

その6名の奨学生の内、観音寺RCの世話してた奨学生(国籍:韓国、期間:2019/4/1~2021/3/31、学年:高松大学3回生男性)が、祖国の韓国より徴兵入隊の指示があり、今月(9月)に帰国したそうです。奨学生での支給期間を延長して2022年3月31日までとし、2020年9月より復帰するそうです。

なぜ、途中で徴兵入隊のため帰国したか理解できませんが、この奨学生は高校は中国に留学、卒業後そのまま日本に留学した為、逃亡の疑いで祖国から徴兵入隊の指示があったのではないかとされていました。

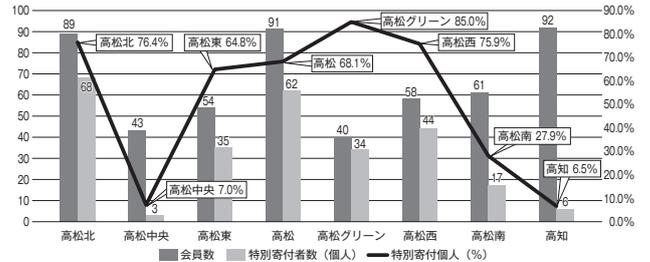
次年度(2020-2021年度)は、当クラブも世話クラブになっておりますので宜しくお願いします。

今回の協議会資料のなかで、2018-2019年度寄付金納入明細表がありましたので、高松エリアの7ロータリークラブと高知RCの実績を図表にまとめてみました。

特に、特別寄付個人比率が低く、今年度は少額の寄付でも参加することに意味があることを理解していただき、多くの会員による寄付をお願いします。

### 米山記念奨学金の寄付人数

特別寄付個人比率(2018-19年度)《単位:人数》



#### 卓話 林 幸稔会員

##### 「渡米道中膝栗毛」

NYに住む姪の、6月15日NCアッシュビルでの結婚式出席のため、家族での渡米。今回は、大学で建築を学ぶ娘と、ルイス・カーンの建築行脚の旅。6月11日JFK空港へ向かうために成田空港へ。そこでESTAの申請を忘れていたことが発覚!

3人ともその場で携帯から申請を行うも、娘と家内は無事搭乗も、ほくだけ取り残され翌日の便で出発。アメリカ式の結婚式は厳粛さとは程遠いもので、ダンスダンスダンス。グラスからサンディエゴへの便がなぜか欠航。乗継にも間に合わない状況で、ごく少ない真摯に仕事をするスタッフに、シアトルへ直行したい旨を伝え、何とか無事到着! イサム・ノグチさんが香川で仕事をするきっかけとなった「黒い太陽」とセーフフィールドを堪能。ただし、家内は飛行機の遅延で高松への最終便に乗れず、荷物も3日遅れて届くというトラブルだらけの旅でした。しかし、カーンの建築は想像以上に素晴らしいもので、忘れられない旅となりました。

## ニコニコ箱

吉田会員「高島会長、お褒めいただきありがとうございます。林さん、最後まで聞けずごめんなさい。」

計¥2,000 合計¥95,000

## 会員掲示板

●メークアップ  
白井会員、林会員、田中(理)会員、讃井会に、岡(佳)会員、小野会員、大橋会員、白井会員、今城会員、岡(隆)会員、篠田会員、豊田PDG、前田会員、森(敬)会員、中村(厳)会員、岡林会員

ロータリーソング  
「奉仕の理想」  
ソングリーダー 石井会員

## 2019年10月例会予定 経済と地域社会の発展月間／米山月間

No.	日	時間	場所	例会プログラムおよびその他	備考
13	2	12:30～	JRホテルクレメント高松	卓話「職業奉仕とは何か？」 太田英章 会員・PDG	
14	9	12:30～	JRホテルクレメント高松	各委員会ミーティング	
15	16	12:30～	JRホテルクレメント高松	客話「創造都市・高松の実現にむけて」 高松市創造都市推進局長 長井一喜様	定例理事役員会 高松クリーンデー
16	23	12:30～	JRホテルクレメント高松	客話「香川県の移住・定住支援策について」 香川県政策部地域活性推進課 課長 宮崎達朗様	
17	30	18:30～	ガーデンカフェ栗林	新会員歓迎例会	夜間例会

## 2019年11月例会予定 ロータリー財団月間

No.	日	時間	場所	例会プログラムおよびその他	備考
18	6	12:30～	JRホテルクレメント高松	クラブ臨時総会（会長ノミニー指名委員会）	

### 10月の誕生者 ～おめでとうございます～

高島 秀樹、楠木 泰二郎（2日）、吉田 茂（11日）、森 敬介（18日）、  
石井 孝典（21日）、堀川 満弘（29日）

### 8月出席率

例会日	正会員	出席免除	免除出席	出席数	欠席数	補填数	補正出席数	出席率
8月累計	180	42	21	110	40	9	119	74.80 %

### 編集後記

想定外の出来事が起きたとき、迅速な意思決定が求められます。それは、ときに「独断専行」と言われます。本来「独断専行」とは、状況が大きく変化したときに新たな命令を待つことなく、トップの意図を体して自主的に、積極的に、行動することと言われています。プロイセン帝国以来、ドイツ軍には「独断専行」とセットで、「委任戦術（Auftra Kutakutik）」があります。上官が部下に任務を与えるときに、その目的を命ずるのみで、任務実行の方法は全て部下に任せる指揮手法です。任務を与えるのみならば、状況が変化しても部下は、上官にいちいちお伺いを立てずに行動できます。

委任戦術も独断専行も、「摩擦はその場で解決する方が良い（アクシデントを極限できる）」という考えから導き出されています。結果、「判断と実行」が速く、いわゆる「指揮速度」が高い。しかし、それは個人の能力ではなく、信頼関係が熟成するものです。

いま、あらゆる組織分野で、迅速な意思決定が求められています。それは個人の能力ではなく、組織として持たなくてはなりません。そして組織としての意思決定速度の向上は、情報の共有と強固な信頼関係に結ばれているのです。

先送りのない奉仕のここらにつらなるロータリアンの結のつどいにロータリーの喜びを謳い上げているのが垣間見える10月号です。ご一読ください。（編集子）